

平成28年度 診療報酬改定対応セミナー

診療報酬改定のポイントと 今から取組むべき対応策

急性期入院医療・慢性期入院医療の見直し、かかりつけ医療機能の強化など、今回の診療報酬改定のポイントを把握し、これからの医療政策動向も踏まえた経営について解説いたします。

【セミナーのポイント】

- ・診療報酬改定の全容から、医療提供体制のこれからのあるべき姿を読み解く。
- ・高度急性期か、地域包括ケアか、病床機能報告制度と合わせ、今後の対応策のヒントが得られる。
- ・診療報酬改定以外の医療政策の動向も知り、これからの医療機関に求められる対応策を知る。



講師

メディキャスト株式会社
厚生政策情報センター事業部
山口 聡 氏

2008年より、メディキャスト株式会社 厚生政策情報センターで政策情報の配信業務を務め、数多くの医療機関をはじめ、医師会や製薬メーカー、医療関連企業においても厚生行政情報や業界動向をお伝えしています。

日時

平成28年2月17日(水)
14:00~17:00 (受付13:30~)

場所

電気ビル 共創館3F
カンファレンスA
福岡市中央区渡辺通2-1-82
Tel 0120-222-084

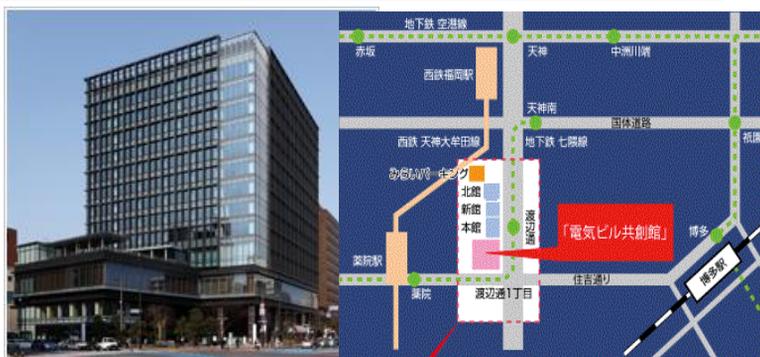
費用

無料

定員

100名

定員になり次第締め切らせていただきます



- 【バス】 JR博多駅バス停Aより乗車→渡辺通1丁目降車すぐ
天神大丸前バス停4より乗車→渡辺通1丁目降車すぐ
- 【電車】 西鉄薬院駅より徒歩7分
- 【地下鉄】 七隈線 渡辺通駅(電気ビル本館B2Fへ直結)

主催: 山下医科器械(株)

セミナープログラム

医療政策と今回の改定を踏え「とるべき施策と備え、その具体策」

第1部 医療政策の流れを把握する

- 1.2025年問題と大都市、地方都市の課題
- 2.地域包括ケアシステムと地域医療構想、新オレンジプランの関係性
- 3.地域医療連携推進法人と分割制度

第2部 診療報酬改定のポイントと医療機関としてとるべき対応策

- 4.今回の改定のポイント
 - ・急性期入院、看護必要度、退院調整、DPCに関する見直しなど
 - ・回復期入院、地域包括ケア病棟の見直しなど
 - ・慢性期入院、医療区分の見直し、在宅復帰機能の要件見直しなど
 - ・地域包括診療料等の要件緩和、リフィル処方箋、在宅医療の評価見直しなど
- 5.改定内容に対応した医療機関の対応策を解説

平成28年度 診療報酬改定対応セミナー

参加お申し込み書 FAX:0942-90-0203

締め切り **2月10日**までにFAXまたは当社担当者にお申込ください。

貴医療機関名

ご参加者	お申込者様	部署・役職
	同伴者様	部署・役職
	同伴者様	部署・役職
TEL		FAX
E-mail		

お問い合わせは当社担当営業、または営業本部セミナー運営事務局まで
TEL:0942-90-0200

お申込受付が完了しましたら受付済欄に押印後、FAXにて返信させていただきます。

担当営業 ()

受付済欄